

5つのキャンパスを結ぶ ITインフラを構築。

富士通エフサス
導入事例 #46



安心かつセキュアなネットワークで、 快適なIT環境を実現しました。

九州大学では「e-ユニバーシティ」構想のもと、学内の情報基盤を整備し、学生・教職員の知的創造を支援することをめざしています。富士通エフサスは、箱崎・病院・筑紫・大橋・伊都地区5つのキャンパスをVLAN(仮想ネットワーク)で結ぶ学内ネットワークを構築。さらにキャンパス内に合計約250台の無線アクセスポイントを設置し、どこからでも安全・快適にアクセスできる環境を実現しました。富士通エフサスは、教育分野におけるネットワーク構築の豊富な実績をもとに、九州大学を支えていきます。



5つのキャンパスを結ぶ、
快適なITインフラを
構築しましょう。

富士通エフサス
西日本本部 九州支社
情報サービス営業部
田中丸 謙吾



キャンパス間の
情報格差を
埋めることが
できました。

九州大学
情報基盤研究開発センター准教授
情報統括本部ネットワーク事業室長
岡村 耕二氏



株式会社**富士通エフサス** <http://jp.fujitsu.com/fsas/>

〒105-0011 東京都港区芝公園4-1-4 メソニック38MTビル ☎0120-860-242 e-mail:fsas-service@cs.jp.fujitsu.com

“More Secure & More Creative”
—— もっといい明日へ、安心力と創造力の富士通エフサス ——